

「外国人早期適応研修カリキュラム」研修案

企業名 (担当者名)	Man to Man 株式会社 [REDACTED]
テーマ (選んだ理由)	第2章「働く/ルール」 (当社の事業内容、取り組みに一番必要な事項であるため)

目安時間	項目	内容
5分	◆事前準備物	(何を揃えますか?) ・説明資料 (オリエンテーション) 安全衛生教育資料、品質管理研修、就業規則
	◆到達目標	(到達目標は何ですか?) マニュアルに記載の通り
	◆事前課題の確認	(疑問にすぐ答えるのではなく、皆で共有しましょう) 経歴や経験を基に入社後に想定される課題 就業規定 (日本語) の理解度
	◆ウォーミングアップ	(どんな対話をしますか?) これまでの経験や職歴について話し合い、それぞれの会社でどんなルールがあったのかを話し合う。
	◆活動内容	(どんなワークをしますか?それはなぜですか?) 【安全衛生教育】 ・5Sの説明 ・工作中的ケガ、通勤途中の事故(ケガ)の対象方法など 【品質管理】 ・製造業の場合:不良品を見つけた際の対応方法 ・接客業の場合:接客態度や言葉づかい、服装について 【就業規則】 ・出勤時間、休憩時間の説明 ・食堂の使い方 ・通勤等のルール (どのように行いますか?) 上記の項目を入社前研修としてオリエンテーション形式で行う。 (入社前のためOJTはできない) 理由:入社後の「聞いてなかった」、「知らなかった」ことがないように事前説明を細かく行い理解してもらうことで早期離職を防ぎ、定着に繋げる。
<工夫したこと> 資料の翻訳またはやさしい日本語を活用した説明を行う		
<成果と課題> 細かく説明することで入社後のミスマッチ率を抑えることができるが、資料や規則が多く、翻訳し切れない(できない)ケースもあり、本当に理解しているかわからないこともある。		

コメントの追加 [0岩成1]: 各項目の目安時間をご記入ください。

コメントの追加 [0岩成2]: 入社後、外国人従業員の方々どのような配属先、または業務に就かれるのでしょうか?私どもの予備知識として情報共有していただくと助かります。

コメントの追加 [0岩成3]: これはグループで行いますか?それとも[REDACTED]さんが質問して一人ずつ答えてもらいますか?この研修案は、セミナー発表やポータルサイトで他企業様の実践参考例となりますので、「話し合い方」を具体的に示していただけるとありがたいです。

コメントの追加 [0岩成4]: 担当者からの一方的な説明にならないよう、Q&Aで双方向のやりとりができるといいですね。

コメントの追加 [0岩成5]: 理解確認も、Q&A形式を取り入れるとスムーズですし、より定着度も高まります。

コメントの追加 [0岩成6]: とても良いと思います。日本語能力が弱い場合は、イラストや写真など視覚教材を用いると、さらに理解しやすくなりますよ。

コメントの追加 [0岩成7]: ワークシートやチェックリストで、ある程度は確認できます。しかし、実際は、現場で仕事を始めたときに、この研修で学んだことが役に立ち、きつと後から本当に理解できるのだと思います。[REDACTED]がんばってくださいね!